



## 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 7 日

上場会社名 太平洋セメント株式会社 上場取引所 東証一部・福証  
 コード番号 5233 URL <http://www.taiheiyo-cement.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鮫島 章男  
 問合せ先責任者 (役職名) IR広報部長 (氏名) 塚原 宏 TEL (03) 6226 - 9018

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	223,931	3.1	10,997	△4.7	7,401	△9.8	2,729	343.0
19年3月期第1四半期	217,151	2.9	11,536	17.9	8,202	12.4	616	—
19年3月期	940,630	—	76,692	—	67,907	—	24,408	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	2.91	2.69
19年3月期第1四半期	0.66	0.64
19年3月期	26.08	25.20

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	1,271,619	331,018	23.1	313.01
19年3月期第1四半期	1,248,811	300,619	21.2	282.38
19年3月期	1,256,980	329,637	23.3	312.98

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

第 1 四半期の業績は予定通り推移しており、また、昨日公表いたしました「弊社製造委託製品の品質問題について」の当期業績に与える影響額は現時点では不明であるため、平成 19 年 5 月 15 日に公表しました連結業績予想の見直しは行っておりません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[ (注) 詳細は、2 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。 ]

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

セメント事業におきましては、国内では、官公需は引き続き漸減傾向にあるものの、民間設備投資の増加により民需は好調に推移したことから、輸入を除くセメント国内総販売数量は 1,351 万屯とほぼ前年並みの水準を維持しました。当社の国内販売数量は 482 万屯となり、前年同期に比べほぼ横這いで推移しました。国内のセメント価格は、燃料コスト高騰に伴う販売価格への転嫁および低採算価格の是正に取り組んだ結果、上向きに推移しております。

海外につきましては各地域ごとに若干のばらつきはあるものの全体としては順調に推移しております。

セメント事業以外の事業につきましても、概ね順調に推移しております。

以上の結果、当第 1 四半期の売上高は 2,239 億円と前年同期に比べ 67 億円の増収となりました。また、改正法人税法により償却可能限度額まで償却した資産についての償却費が発生したため、営業利益は 109 億円と前年同期に比べ 5 億円の減益となり、経常利益は 74 億円と前年同期に比べ 8 億円の減益となりました。四半期純利益につきましては 27 億円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期末の総資産は 1 兆 2,716 億円となり、前連結会計年度末に比べ 146 億円増加しました。増加の主なものとは棚卸資産の増加 55 億円であります。負債の部は 9,406 億円となり、前連結会計年度末に比べ 132 億円増加しました。増加の主なものとは有利子負債の増加 105 億円であります。

純資産の部は 3,310 億円となり、前連結会計年度末に比べ 13 億円増加しました。増加の主なものとは利益剰余金の増加 8 億円であります。

## 3. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

## (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・減価償却費の計上は、年間見積額の月割按分額によっております。
- ・退職給付費用の計上は、年間に負担すべき金額の月割按分額によっております。
- ・賞与引当金の計上は、年間に負担すべき支給見込額の月割按分額によっております。
- ・その他影響額が僅少なものにつきましては、一部簡便な手続きを用いております。

## (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

平成 19 年度税制改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく方法により減価償却費を計上しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

## 4. (要約) 四半期連結財務諸表

## (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

	前期末 (H19. 3. 31)	当第1四半期末 (H19. 6. 30)	増 減		前第1四半期末 (H18. 6. 30)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
( 資 産 の 部 )					
<b>I 流動資産</b>					
現 金 及 び 預 金	70,142	73,059	2,916		75,020
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	206,927	208,478	1,550		192,388
棚 卸 資 産	80,412	85,967	5,554		78,987
そ の 他 の 流 動 資 産	34,043	35,660	1,617		33,116
流 動 資 産 合 計	391,526	403,165	11,638	3.0	379,512
<b>II 固定資産</b>					
有 形 固 定 資 産	580,285	580,744	458		586,480
無 形 固 定 資 産	45,064	44,399	△ 665		47,368
投 資 そ の 他 の 資 産	240,102	243,310	3,207		235,449
固 定 資 産 合 計	865,453	868,453	3,000	0.3	869,299
<b>資 産 合 計</b>	<b>1,256,980</b>	<b>1,271,619</b>	<b>14,639</b>	<b>1.2</b>	<b>1,248,811</b>
( 負 債 の 部 )					
<b>I 流動負債</b>					
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	116,751	116,273	△ 477		121,126
短 期 借 入 金 及 び 社 債 (一年以内償還)	294,632	327,381	32,748		377,090
そ の 他 の 流 動 負 債	87,239	89,039	1,799		78,240
流 動 負 債 合 計	498,623	532,694	34,070	6.8	576,458
<b>II 固定負債</b>					
長 期 借 入 金、社 債 及 び 新 株 予 約 権 付 社 債	315,520	293,284	△ 22,236		266,028
そ の 他 の 固 定 負 債	113,198	114,623	1,425		105,704
固 定 負 債 合 計	428,718	407,907	△ 20,811	△ 4.9	371,733
<b>負 債 合 計</b>	<b>927,342</b>	<b>940,601</b>	<b>13,259</b>	<b>1.4</b>	<b>948,191</b>
( 純 資 産 の 部 )					
<b>I 株主資本</b>					
資 本 金	69,499	69,499	-		69,499
資 本 剰 余 金	59,868	60,590	722		59,597
利 益 剰 余 金	126,127	126,958	830		104,391
自 己 株 式	△ 1,669	△ 1,582	86		△ 1,754
株 主 資 本 合 計	253,826	255,465	1,639	0.6	231,733
<b>II 評価・換算差額等</b>					
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	25,485	26,019	533		24,144
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	21	21	-		0
土 地 再 評 価 差 額 金	4,677	4,677	-		4,553
為 替 換 算 調 整 勘 定	10,720	9,333	△ 1,387		3,758
そ の 他 の 包 括 損 益 累 計 額	△ 1,740	△ 1,725	15		-
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	39,165	38,326	△ 838	△ 2.1	32,457
<b>III 少数株主持分</b>	<b>36,646</b>	<b>37,225</b>	<b>579</b>	<b>1.6</b>	<b>36,429</b>
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>329,637</b>	<b>331,018</b>	<b>1,380</b>	<b>0.4</b>	<b>300,619</b>
<b>負 債 及 び 純 資 産 合 計</b>	<b>1,256,980</b>	<b>1,271,619</b>	<b>14,639</b>	<b>1.2</b>	<b>1,248,811</b>

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前第1四半期 (H18. 4. 1~H18. 6. 30)	当第1四半期 (H19. 4. 1~H19. 6. 30)	増 減		前期 (H18. 4. 1~H19. 3. 31)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売 上 高	217,151	223,931	6,780	3.1	940,630
II 売 上 原 価	171,671	176,479	4,808	2.8	728,386
売 上 総 利 益	45,479	47,451	1,971	4.3	212,244
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	33,943	36,453	2,510	7.4	135,551
営 業 利 益	11,536	10,997	△ 538	△ 4.7	76,692
IV 営 業 外 収 益	3,100	3,025	△ 75	△ 2.4	9,075
V 営 業 外 費 用	6,434	6,621	186	2.9	17,860
経 常 利 益	8,202	7,401	△ 800	△ 9.8	67,907
VI 特 別 損 益	△ 1,373	146	1,519		△ 17,038
税金等調整前四半期(当期)純利益	6,829	7,548	718	10.5	50,869
法人税、住民税及び事業税	5,815	4,550	△ 1,265		19,867
法人税等調整額	48	△ 353	△ 402		3,666
少数株主利益	349	622	272		2,926
四半期(当期)純利益	616	2,729	2,113	343.0	24,408

## (3) 事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円)

	前第1四半期 (H18.4.1~H18.6.30)								
	セメント	資源	環境事業	建 材・ 建築土木	セラミックス・ エレクトロニクス	その他	計	消 去 又は全 社	連結
売上高	134,740	25,451	15,154	20,956	18,692	26,879	241,874	(24,722)	217,151
営業費用	125,611	24,247	14,699	21,497	18,793	25,255	230,104	(24,489)	205,614
営業利益又は営業損失(△)	9,128	1,204	455	△ 541	△ 101	1,623	11,769	(233)	11,536

(単位：百万円)

	当第1四半期 (H19.4.1~H19.6.30)								
	セメント	資源	環境事業	建 材・ 建築土木	セラミックス・ エレクトロニクス	その他	計	消 去 又は全 社	連結
売上高	136,520	26,456	15,527	22,574	15,773	29,359	246,212	(22,280)	223,931
営業費用	127,979	25,290	14,878	22,941	16,421	27,525	235,037	(22,103)	212,933
営業利益又は営業損失(△)	8,541	1,166	648	△ 366	△ 647	1,833	11,174	(177)	10,997

1. 事業区分は、売上集計区分によっております。

2. 各事業の主な製品

セメント……………各種セメント、生コンクリート

資源……………骨材、石灰石製品

環境事業……………廃棄物リサイクル、脱硫材等

建材・建築土木……………コンクリート二次製品、ALC、化学製品

セラミックス・エレクトロニクス…セラミックス製品、エレクトロニクス製品

その他……………不動産、エンジニアリング、情報処理、金融、運輸・倉庫、スポーツ、その他